

# 卒業生が語る“私のミッション”

## 第2回

3年前の春—ミッションを選んだ先輩たち。彼らはどのような高校生活を過ごし、いかにして夢を叶えるための一歩を踏み出したのか。ミッション卒業生のナマの声をお届けするインタビューシリーズ。

### 「英語」ならミッション

もともと海外の生活にふれて視野を広げたいと思っていたので、高校選択の際には「英語を伸ばせる学校へ」という気持ちが強かったですね。

期待通りミッションの英語の授業は充実していて、楽しい授業にみんなの目もキラキラ輝いていました(笑)。さらに3年間在籍したESS部では、授業で習わない英語も教わり、表現力に幅をつけることができたと思っています。

### クラスみんなで得た達成感 「二生の宝物」

入学当初は、クラスメイトに対してなんとなく近寄りがたさを感じていましたが、その距離をぐっと縮めたのは、入学後間もない1泊2日の修養会でした。食事やおしゃべりをするうちに打ち解け、お互いに緊張していただけだということが分かってほっとしたことを覚えています。

在学中はあらゆる行事に常に主体性を持って取り組むよう心がけていました。今思えば、不安でいっぱい入学式で「生懸命やさしく誘導してくれた

先輩の姿に感動したことがそのきっかけだったように思います。ごく自然に「こんな先輩がいる学校ってステキ。自分も近づきたい」と。「行事は全員参加」が当たり前という校風だったこともあり、私も自然とさまざまな役を進んで引き受けるようになっていました。

その中でも思い出深いのは、高校最後の文化祭です。3年生はダンスを踊るのが恒例だったので、クラスで有志を募り毎日練習を積みました。当日は、他のクラスの生徒も発表を盛り上げようと大声で応援してくれ、その姿に感激したことを今でも鮮明に覚えています。



高校の文化祭でダンスを踊ったクラスメイトと(前列左端)

生徒会の議長としても行事に携わっていたので色々大変でしたが、みんなで二つのものをつくり上げたときの達成感や充実感を高校時代に体験できたことは本当によかったと思っています。

### 将来は英語力を活かして海外へ

2年生の終わりごろに、「行事や生徒会でのがんばりを活かせる推薦入試で大学へ」という気持ちが芽生え、資料が並ぶ進路指導室へ行き、希望の大学を絞り込んでいったのは3年生の春。その中で、英語教育と海外留学制度が充実していることが決め手となり、北陸学院大学の短期大学部を選びました。家族も、毎日楽しく高校に通う私を見ていたからか、その選択を後押ししてくれました。目標を絞ってからは、面接の練習や小論文講座などに出席し、3年生の冬には学校長推薦による進学が決まりました。

現在は、国際社会での活躍を目指す「英語とコミュニケーション」分野を選択し、海外への留学準備を進めています。卒業後はかねてからの夢だった百貨店やアパレルメーカーなど、大好きな服飾に携わる仕事に就き、海外との取引でミッションで培ってきた語学力とコミュニケーション力を活かせればと思っています。

将来の夢は、ミッションで培った「英語力とコミュニケーション力」を海外で活かすこと。

## 北陸学院大学短期大学部

コミュニティ文化学科

金山奈都美さん

かなやま なつみ



北陸学院は2010年に創立125周年を迎えます。

# 子どもが通ってよかったと思える学校

# ミッションという選択

## 「勉強プラスもうひとつ」で伸びる学力と人間性

どのコースの生徒にも、勉強に加えスポーツや学校行事など、その時期にしかできない経験を積んでほしいというのが基本的な考えです。放課後は部活動や習い事に取り組み、教育方針の「勉強プラスもうひとつ」で充実した時間を過ごし、個々に最適な受験スタイルで進学の夢を叶えた卒業生は、大学生活も生き生きと楽しんでいます。



## 世界を知る

全生徒を対象とした日常的な国際理解教育に始まり、400人以上を送り出してきた短期海外研修・長期海外

留学、今後予定されている海外への修学旅行(高校)など、北陸学院だからできる世界を知る教育も魅力です。



## 生きるために大切なこと

「混沌とした世の中で生きる力」を身に付けるとき、重要な役割を果たすのがキリスト教教育を土台とした心の教育です。毎朝の礼拝や学校行事を通じ、生徒は生きるために必要な心の強さを身に付けます。



## 入試制度の多様化に対応

以前は国立は共通一次、私立は指定校推薦および一般入試という制度が一般的でした。しかし現在は、公募制推薦、AO入試、一般入試、センター試験利用など、さまざまな受験スタイルを選択できる時代になりました。ミッションでは、学力や適正に応じたコースを設定し、細やかな進路指導で生徒をサポート。推薦に強く、106大学400名以上(2010年度)への指定校推薦枠があります。さらに、総生徒数428名という規模ながら、難関国公立大学へ「一般入試」によって合格した生徒も増え、推薦はもちろん一般入試にも強い学校として定着しつつあります。

## 推薦で同志社大学、関西学院大学などの有名私立大学へ

同志社大学とキリスト教主義学校教育連携協定を結び、2011年度(現高校三年生)より10学部13学科に特別推薦枠が設けられます。また、キリスト教学校教育同盟加盟校である関西学院大学をはじめとした多くの有名私立大学にも指定校推薦枠を多数有しています。



全国で5校のみ

同志社大学がキリスト教系教育連携協定締結校に選定。

## ●特別進学コース(文系・理系)

## 難関国公立大学への進学を目指して

一般入試で難関国公立大学を目指すハイレベルなコース。一人ひとりの実力に合わせた、難関大学合格への確かなサポート体制があります。AO入試や公募制推薦にも対応し、2011年度(現高校3年生)からは同志社大学への特別推薦制度がスタートします。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※中高一貫進学コース含む ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】金沢大(医薬保健学域) 新潟大(農)
- 【私立大学】関西学院大(文)3名 京都産業大(文化) 京都女子大(文)2名 京都文教大(臨床心理) 東京農業大(応用生物科学、農)2名 同志社大(文) 日本大(生物資源科学) 武庫川女子大(文、薬)2名 明治大(農)

## ●英理進学コース(文系・理系)

## 主に推薦を利用して難関私立大学を目指す

主に推薦入試で難関私立大学を目指すコース。関西学院大学や青山学院大学をはじめ、多くの指定校推薦枠があり、AO入試や自己推薦での合格者も増えています。センター試験利用入試にも対応が可能であり、法学部や経済学部のほか、理工学部に進学する卒業生も多くなってきました。留学志望者にもおすすめのコースです。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】石川県立看護大(看護) 金沢大(人間社会学域) 新潟大(工)
- 【私立大学】北陸学院大(人間総合)3名 学習院大(法)2名 関西外国語大(外国語) 関西学院大(教育、人間福祉、理工)4名 岐阜女子大(家政) 京都産業大(法)3名 京都ノートルダム女子大(人間文化)2名 神戸女学院大(文)2名 国際基督教大(教養) 城西国際大(メディア) 仁愛大(人間生活) 東京女子大(現代教養)2名 同志社大(社会) 同志社女子大(学芸、表象文化)2名 日本大(国際関係) 日本女子大(理) 日本女子体育大(体育) 北陸大(未来創造)3名 桃山学院大学(経営)2名 流通科学大(商) 龍谷大(理工)4名
- 【短期大学】北陸学院大学短期大学部 日本歯科大学東京短期大学

## ●一般進学コース(文系のみ)

## 大学・短大・専門学校といった多彩な進路を選択

推薦入試で私立大学・短大を目指すならこのコース。「勉強プラスもうひとつ」を実現しながら、大学・短大・専門学校と多彩な進路に対応します。北陸学院大学への進学体制も整っており、特別推薦枠があります。また、MCAS検定・英検・漢検・秘書検など、将来に役立つ資格の取得をサポートします。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】石川県立看護大(看護)
- 【私立大学】北陸学院大(人間総合)3名 麻布大(環境科学) 大阪国際大(国際コミュニケーション) 金沢学院大(美術文化、文)3名 岐阜女子大(家政) 京都ノートルダム女子大(心理) 金城大(社会福祉) 神戸松蔭女子学院大(文) 仁愛大(人間) 星稜大(経済) 多摩大(経営情報) 北陸大(未来創造)3名
- 【短期大学】北陸学院大学短期大学部9名 神戸大手前短大 聖母女学院短大 星稜女子短大

## Information

## 文化祭(ミッション祭)

2010年9月4日(土)



中学・高校合同で行われる文化祭です。ぜひお立ち寄りください。詳しくは、本校にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

## 公立高校の負担軽減額と同額を支給

平成22年度から、公立高校無償化・高等学校等就学支援金制度が始まります。この制度では、公立高校の負担軽減額と同額が私立高校にも支給されます。

※詳細については、文部科学省ホームページをご覧ください。